

# 筑波大生向け 防災のすゝめ

～全体版～



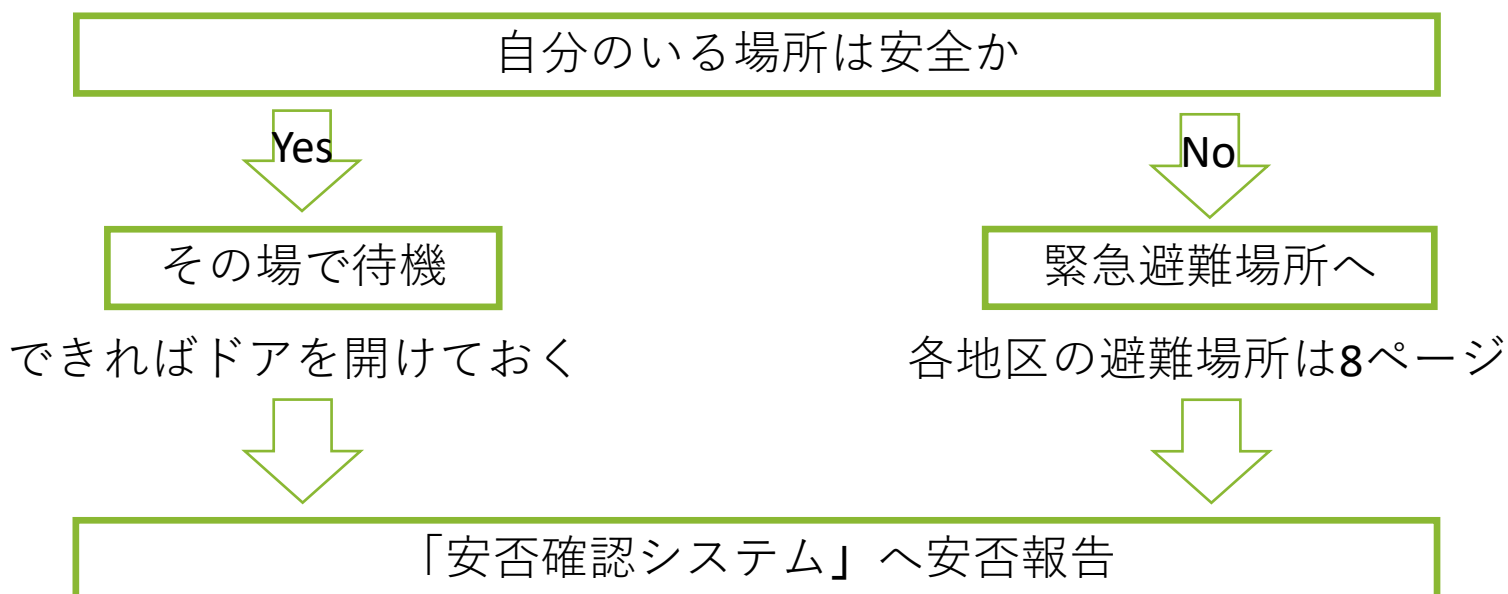
# 目次

- ▶ 学内にいるときに災害が発生したら ... 2
- ▶ 災害鎮静化後の対応について ... 3
- ▶ 一人一人の災害対策・心構え ... 2
- ▶ 緊急避難場所・指定避難所について ... 2

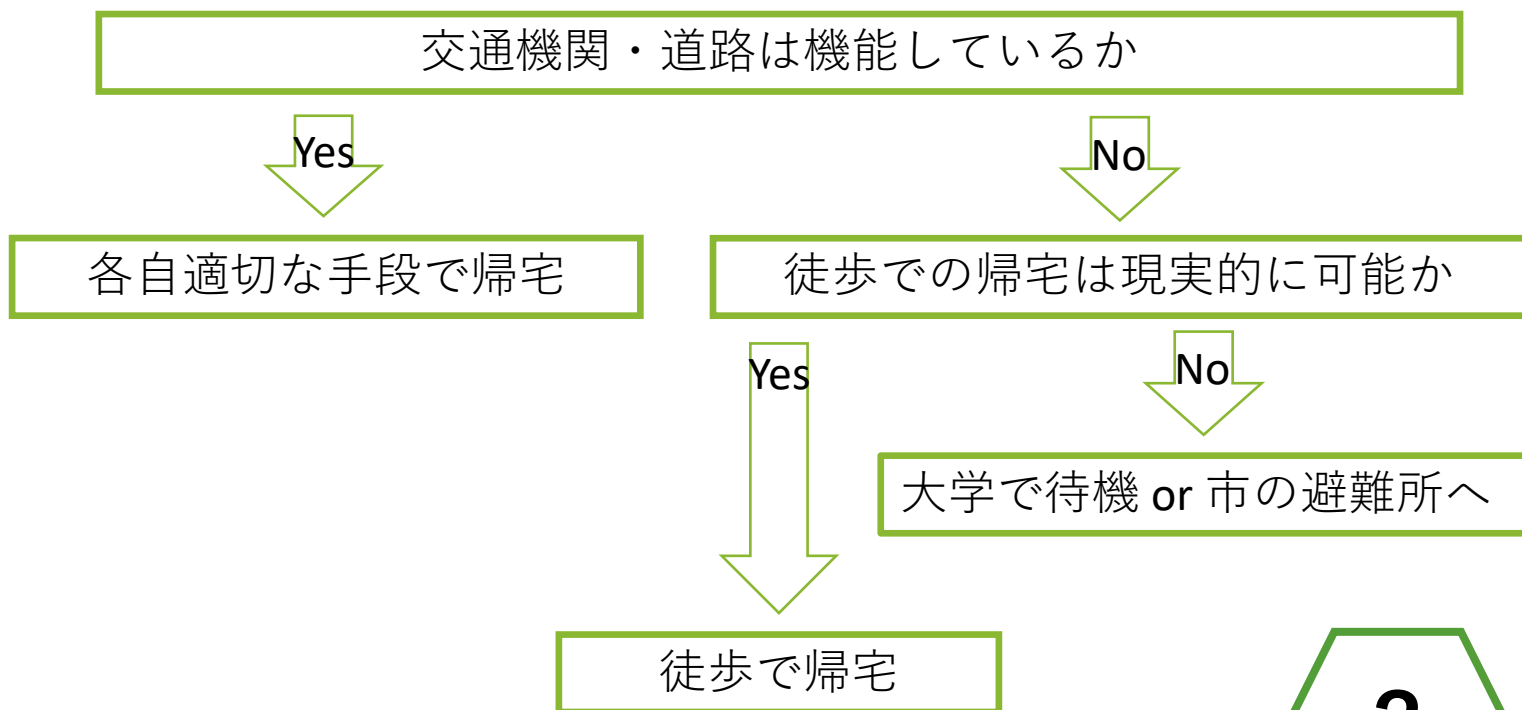


# 学内にいるときに災害が発生したら

## 地震発生直後



## 揺れが収まった後



# 災害鎮静化後の対応について

筑波大学周辺に住んでいる人は、全代会防災支部（仮称）の活用をお勧めします。

当組織は、平常時にはマニュアルの配布・防災情報の共有を行い、災害発生時には、学生の避難生活に対する支援を行うことを想定しています。

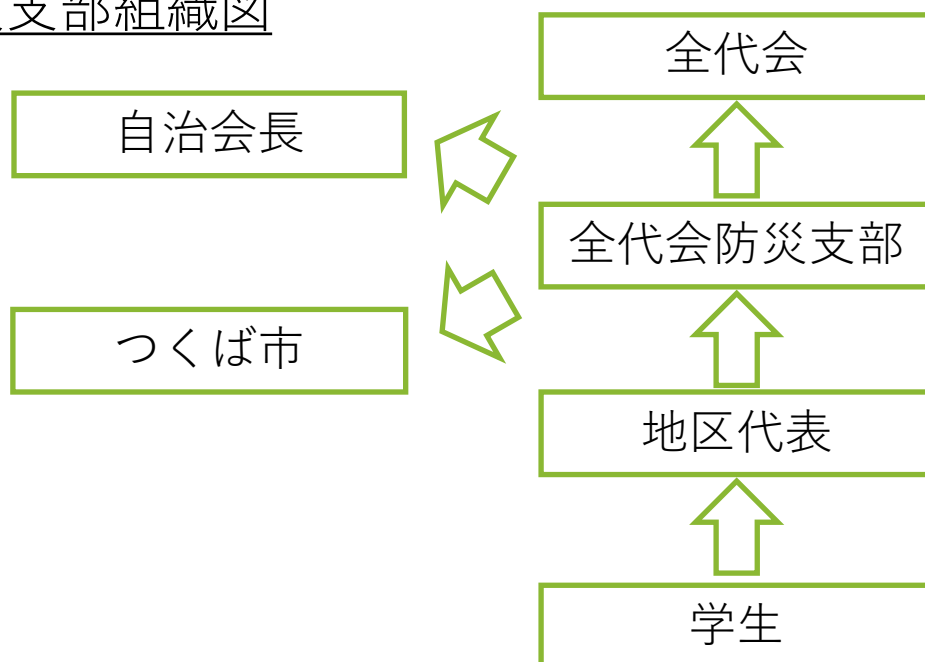
災害発生時の業務としては以下のようなものを想定しています。

- ・ 公的機関・民間からの物資支援の申請・取りまとめ
- ・ 市、大学指定の避難所へ避難する必要がある人を避難所へ誘導
- ・ 災害規模、避難所に関する情報の共有

その他の意見・要望に関しましては、災害発生時に共有されるフォームからお願いします。

また、災害時は人手が必要なので、ボランティアで協力していただけると幸いです。

## 防災支部組織図



# 一人一人の災害対策・心構え

## ～ライフライン確認～

### ガス

必ず元栓を締めておく。復旧してもガス会社の点検があるまではそのままです。

ガス漏れに気づいた場合は、窓を開けて換気する。換気扇のスイッチを入れると爆発の危険。

### 電気

ブレーカーを切っておくこと。復旧が最も早いライフライン。復旧後は、漏電や感電の恐れがあるので電気器具はよく点検してから使用する。

### 水道

日頃から風呂の水を溜め置きする習慣を。マンションの給水塔の水や井戸水は生活用水に利用できる。

### 電話

電話線が寸断されると電話、ファックス、インターネットが使用不可に。携帯電話もつながりにくくなる。日頃から万が一の時の緊急連絡先を決めておき、簡潔に無事を伝えたり、情報を一本化する工夫を。

# 一人一人の災害対策・心構え

## ～非常持ち出し品の準備～

生命をつなぐために欠かせないもの、自分にとって最低限必要なものをできるだけコンパクトにまとめ、年に一度は点検するようにしましょう。すぐ持ち出せる場所に置いておくことが大切です。

### 第一次持ちだし品

さしあたっての必需品。重さの目安は男性で15kg、女性で10kg

- 貴重品
- 印鑑預金通帳
- 健康保険証
- 現金（10円玉）など
- 非常食品
- ミネラルウォーター
- 応急医薬品常備薬
- 絆創膏
- 包帯
- 傷薬
- 目薬
- 生理用品
- 衣類下着
- 上着
- 靴
- 衣類を包むビニール袋など
- 携帯ラジオ（予備電池も用意）
- 照明器具懐中電燈（予備電池も用意）
- ローソク
- マッチ
- ライター

### 第二次持ちだし品

- 長期の避難などに備えた生活物資品
- 食料米（レトルト・アルファ米）
- おかず（缶詰・レトルト）
- 菓子など
- 水飲料水として1人1日3Lが目安
- 卓上コンロガスボンベ式
- その他笛など

# 一人一人の災害対策・心構え

## ～平常時の心構え～

### 日常生活で心得ておくこと

- 棚やタンスの転倒防止、照明器具の落下防止をしておく。
- 避難経路、避難場所を確認しておく。
- 家や部屋の出口周辺に避難を妨げるものを置かない。
- 家族や友人との連絡方法、避難場所を決めておく。
- 防災訓練に積極的に参加する。
- 貴重品は安全な場所に保管しておく。
- 非常持ち出し袋を準備しておく。
- 住宅の強度の確認。
- 緊急連絡先、既往症、アレルギーの有無などを記したカードを身につけておく。

### 大学で心得ておくこと

- 避難経路の確認（最寄りの非常口、非常階段の位置）。
- 最寄りの消火器の設置場所を確認し、使い方を把握しておく。
- 避難場所や避難所の確認。
- 自宅へ徒歩で帰宅する場合の経路の確認。
- 家族との連絡方法を決めておく。
- クラス・ゼミ・研究室の関係者の緊急連絡先を知っておく。
- 薬品や実験器具の転倒防止、安全確保。化学反応を起こす恐れのある薬品については混触を起こさないよう整理しておく。

# 一人一人の災害対策・心構え

## ～連絡手段について～

災害時は通信が非常につながりにくくなります。そのような状態で安否確認等が必要な際に便利なのが災害用伝言ダイヤルです。

### 災害用伝言ダイヤル [171]

自分の情報を相手に伝えたいとき=伝言録音

「171」+「1」+「自分の電話番号」+「自分のメッセージ録音」

- ① 「171」をダイヤルする
- ② ガイダンスに従って「1」（暗証番号ナシ）をダイヤルする
- ③ 自分の電話番号をダイヤルする
- ④ 30秒以内で自分のメッセージを録音する

※暗証番号がある場合は「171」+「3」+「4ケタの暗証番号」+「自分の電話番号」+「自分のメッセージ録音」

相手の情報を聞きたいとき=伝言再生

「171」+「2」+「相手の電話番号」+「相手のメッセージ再生」

- ① 「171」をダイヤルする
- ② ガイダンスに従って「2」（暗証番号ナシ）をダイヤルする
- ③ 相手の電話番号をダイヤルする
- ④ 相手のメッセージを再生する

※暗証番号がある場合は「171」+「4」+「4ケタの暗証番号」+「相手の電話番号」+「相手のメッセージ再生」

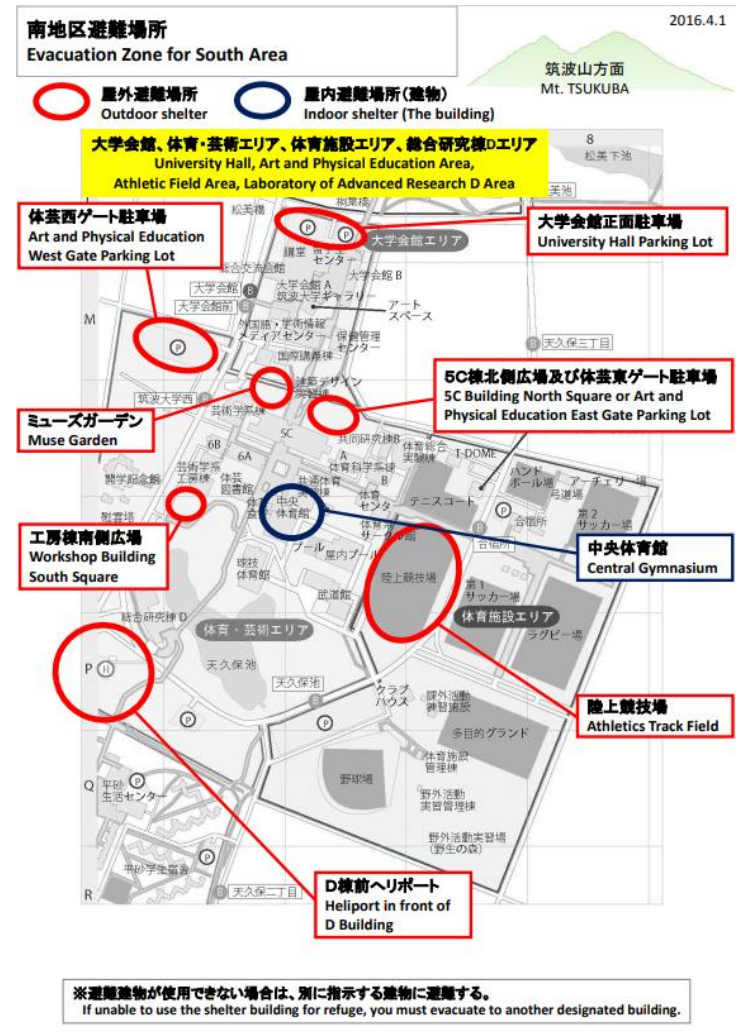


# 緊急避難場所・指定避難所について

## 中地区（第1～第3エリア）



## 南地区（大学会館、体芸エリア）



# 緊急避難場所・指定避難所について

## 西地区（医学エリア、平砂・追越宿舎、春日プラザ）

## 春日地区

